

令和5年度 西会津町地域おこし協力隊募集要項（ボランティア支援）

令和5年8月1日

福島県西会津町

1 募集概要

西会津町では、外部からの人材を積極的に誘致し、誘致した人材の定住・定着を図るとともに町外からの視点や情報発信力、独自の技術や技法を活かして地域活性化を先導していただくために、地域おこし協力隊を募集しています。

今回、令和5年度は新たに「ボランティア支援」を担当する地域おこし協力隊員を募集します。

2 名称、採用予定数及び業務内容

(1) 名称

西会津町地域おこし協力隊

(2) 身分等

会計年度任用職員（フルタイム）として町長より委嘱します。

地方公務員法の規定が適用されるほか、報酬や社会保険料などの取扱いも会計年度任用職員に準じます。

(3) 採用予定数及び業務内容

町会計年度任用職員として、町がお任せする業務に取り組みつつ、ご自身のアイデアで地域活性化を先導していただきます。ご自身の業務と絡めて定住に結びつくような活動も行っていただきます。

業務内容は以下のとおりです。

◎ボランティア支援（採用予定数：1名程度）

採用目的：多様化する地域課題によりボランティア活動への要求が多岐にわたる中、公的サービスでは対応が難しい課題への対応が必要となってきた。西会津町ボランティア活動サポートセンターの強化を図りながら、行政主体ではない地域おこし協力隊自らの企画による町民参加型の活動を推し進めることにより、町民自らが取り組む総ぐるみ運動に発展させていくため。

業務内容：西会津町ボランティア活動サポートセンターの職員と協力し、今ある町内のボランティア活動の磨き上げや、地域課題に対応する新しい活動の展開及び人材の発掘、繋がり創出などを企画立案する。

《1年目》

地域でのボランティア活動の見学・参加を通して、その活動の評価等を行い、活動の磨き上げを行う。また、福島大学との連携協定に基づき、センター機能の強化に向けた協議を進める。

《2年目》

1年目の業務に加え、気軽に参加できる町民提案型の新たなボランティア活動

の場所を作り、町民意識の向上を図る。

《3年目》

これまでの活動をまとめ、退任後の定住を念頭に自身が関わる組織などの見通しと自身の立ち位置を明確にして、町内のボランティア活動の強化が途切れな
いような仕組み作りに取り組む。

(その他事務的な業務：月次業務報告書の作成、私有車使用状況報告書の作成、
休暇及び時間外勤務の申請、出張申請及び報告書作成、町担当者との定期的面
談、毎月の協力隊ミーティングへの参加)

活動目標：自身の持つ能力や精神に応じて参加できるボランティア活動の創出やその環境
づくりを進め、町民総ぐるみでボランティア活動が展開される町づくりを目指
す。

3 勤務条件

(1) 任用開始時期

令和5年10月1日以降

※最も早い場合であり、個別の事情に応じて採用時期の調整は可能です。

※地域おこし協力隊の委嘱は年度単位になりますが、町が認めた場合は最初の委
嘱日から起算して最長3年まで延長が可能です。

(2) 報酬等

一律 月額 200,000円を支給します。

(ここから、源泉徴収及び社会保険料本人負担分が控除されます)

期末手当 年2回(6月・12月)

想定年収 約 2,900,000円 程度

(3) 勤務先

西会津町ボランティア活動サポートセンター(福島県耶麻郡西会津町野沢字如法
寺乙3590番地2)

(4) 勤務日

原則として、週5日(土日祝日を除く平日)の勤務となります。

ただし、年末年始(12月29日から1月3日まで)は勤務を要しないものと
します。

休日に出勤した場合は休日を振り替えるものとします。

(5) 勤務時間

原則として、午前8時30分から午後5時15分までとします。

ただし、配属課の指定がある場合はこの限りではありません。

勤務時間を超過する場合は、勤務時間を振り替えるものとします。

(6) その他

年次有給休暇、夏季休暇等があります。

健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。

住宅の借り上げ料については、活動費の中から拠出することが可能です。

赴任旅費(赴任にかかる引っ越し費用)を町規定により支給します。(上限額72,000円)

自家用車使用による町外への出張費用の弁償をします。(1kmあたり25円)
副業については、取り組む業務に関係するもの、又は定住に必要なものであれば事前の申請を以って認めるものとします。ただし、社会通念上相応しくないと判断されたものや公序良俗に反するものはこの限りではありません。

4 応募及び採用

(1) 応募期間

令和5年8月1日 から 令和6年3月31日まで (書類必着)

※ただし、応募があり次第順次選考を実施し採用内定者が発生した場合は募集を切り上げる場合があります。予めご承知おきください。

(2) 応募要件

次の要件のいずれにも該当する方のみ応募可能です。(学歴・性別は問いません)

《要件》

(ア) 西会津町の振興・活性化に強い志を持ち、委嘱日時点で年齢20歳以上の心身ともに壮健な者

(イ) 3大都市圏内の都市地域(※1)又は地方都市(条件不利地域(※2)を除く)に居住する者で、採用後(※3)、勤務地に住民登録し、生活の拠点を移すことが可能な者

※1 「3大都市圏」とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部

※2 条件不利地域とは、次の①～⑦のいずれかに該当する地域とする。①過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法、②山村振興法、③離島振興法、④半島振興法、⑤奄美群島振興開発特別措置法、⑥小笠原諸島振興開発特別措置法、⑦沖縄振興特別措置法に指定された地域。

※3 採用日前に町に住所登録をした者は対象外となります。

(ウ) 普通自動車免許を有する又は委嘱日までに取得予定であり、県内及び近隣県への運転業務に支障がない者

※町内での生活や移動手段として自家用車は必要不可欠です。

(エ) ワード、エクセル、パワーポイントなどパソコンの基本的な操作、ホームページやSNSによる情報発信(テキスト作成・写真撮影を含む)ができる者

(オ) 地方公務員法第16条に規定する職員の欠格条項に該当しない者

※その他歓迎する資格等として、社会福祉士、介護福祉士、ボランティア経験等。

(3) 応募方法

採用を希望される方は、「西会津町地域おこし協力隊応募用紙」を添えて(5)の申込先にメールにてデータ送付しお申し込みください。

提出いただいた履歴書に記載された個人情報[※]は厳重に管理し、選考目的以外には利用いたしません。

(4) 選考方法

書類選考及び面接選考を行います。

(ア) 書類選考（一次選考）

応募用紙に記載された内容をもとに選考を行います。

書類選考時に必要に応じて連絡をさせていただく場合があります。

書類が届き次第、2週間以内にこちらから選考の進捗状況についてお知らせさせていただきます。

結果は、応募用紙に記載された現住所へ郵送により本人宛て書面でお知らせします。

(イ) 面接（二次選考）

書類選考の合格者に対し、面接を実施します。（オンラインの場合有り）

日時、場所等については、前記(ア)の書類選考の結果通知に併せてお知らせします。

採否は面接から1週間程度を目安に、履歴書に記載された現住所（別途連絡先の記載がある場合は当該連絡先）へ郵送により本人宛て書面でお知らせします。

(ウ) その他

前記(ア)及び(イ)の結果等に対する問い合わせ等は、一切受け付けません。

選考の進捗状況等に関しては、(5)までお問い合わせください。

前記(ア)及び(イ)につきまして、書面にて結果を送付する際に一度電話又はメールにて連絡をさせていただきます。

(5) お問い合わせ・お申し込み先

〒969-4495

福島県耶麻郡西会津町野沢字下小屋上乙3308番地

西会津町役場 商工観光課 西会津のある暮らし相談室（担当：秦）

TEL 0241-45-2213

FAX 0241-45-2241

Email / iju@town.nishiaizu.fukushima.jp